

事業シート(令和6年度予算)

事業名	41500 生活環境保全事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	心地よく～暮らす人も訪れる人も心地よいまち～ いつまでも住み続けられることができる環境を整備します
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出		
			項	1	保健衛生費		環境基本計画、過疎地域持続的発展計画、ごみ処理基本計画				
			目	5	生活環境費		根拠計画				
担当課	森林・環境政策部 ごみ処理場建設推進課	内線	2172								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全・安心な生活環境を確保する。</li> <li>公害の発生防止、公害が発生した場合の被害の最小化を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>快適な生活環境を保全するために、ポイ捨て及び路上喫煙の禁止を啓発する。</li> <li>水質の汚濁を防止するため、河川水質の監視及び河川環境保全の重要性を啓発する。</li> <li>騒音、振動、悪臭苦情に係る立ち入り検査を随時実施する。</li> <li>騒音の定期観測調査を実施する。</li> <li>市民、市内事業者の環境配慮行動の促進</li> </ul>
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,157	2,991	4,515			
特定財源	国費( )						
	県費( 県移譲事務交付金、公害委任事務費、生活環境保全事業費 )	283	332	1,406			
	その他( )						
一般財源		2,874	2,659	3,109			
個票枝番	主な事業内容						
	ポイ捨て等及び路上喫煙禁止の啓発	180	165	180			
	河川水質の定期調査	1,100	1,045	1,200			
	公害防止のための悪臭水質立入調査	500	497	500			
	土壌中放射性物質調査	710	753				
	快適環境づくり市民会議	320	216	340			
	グリーンライフin飛騨の推進	2	17	660			
	環境配慮行動の促進			1,290			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		4,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
5,839	4,895	4,895	380	
1,483	1,457	1,457	51	
4,356	3,438	3,438	329	
査定額	説明			
550				
1,200				
1,000				
430				
800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>騒音、振動、悪臭苦情に係る立ち入り検査の実施(72事案)と騒音の観測調査を実施した。(3か所)</li> <li>水質の汚濁を防止するため、河川水質の監視(19地点)及び河川環境保全の啓発を行った。</li> <li>高山市快適環境づくり市民会議の活動を推進した。(グリーンマーケット(1回)、クリーン作戦(2回)の実施)</li> <li>「ごみ減量化部会」にて事業系ごみの減量化施策の検討を行い、「環境配慮事業所認証制度」を創設した。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生活環境に影響のある公害事案等に対して、適切に調査、対応を行うことができた。</li> <li>近年は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う市場経済の低迷により、一時的にごみの排出量は減少したが、人口減少に対して、まだまだごみの減量化が進んでいない現状があり、引き続きごみの実態把握に務めるとともに、効果的な減量化施策を検討する必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>公害防止に対する市民の意識向上のため啓発を行うとともに、公害苦情に対して関係機関と連携し、適切に対応する。</li> <li>大気汚染及び水質汚濁防止啓発活動を継続的に実施する。</li> <li>長期化している公害案件について、関係機関、地元、事業者と連携し、早期解決を図る。</li> <li>事業系ごみの削減に向けた取り組みを強化する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R5完了</li> <li><input type="checkbox"/> R6完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポイ捨て、路上喫煙禁止の啓発による快適環境の保全に必要な経費を計上</li> <li>河川水質の監視に必要な経費を計上</li> <li>公害発生防止のため、悪臭や水質汚濁の立ち入り調査に必要な経費を計上</li> <li>環境配慮事業所認証制度に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	42200	ごみ収集事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
				款	4	衛生費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出	
				項	2	清掃費		環境基本計画、ごみ処理基本計画、過疎地域持続的発展計画			
				目	2	塵芥処理費		根拠計画			
担当課	森林・環境政策部	ごみ処理場建設推進課	内線	2960							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>市の分別ルールによって出されたごみなどを適正に収集運搬する。</li> <li>家庭や事業所から排出されるごみの減量化を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの出し方と分別意識の向上を啓発する。</li> <li>ごみ処理券回収奨励金を交付し、ごみの減量化を図る。</li> <li>市内全域の可燃・不燃・資源ごみ・容器包装・粗大ごみ等の収集運搬を適正に実施する。</li> <li>不適正処理(不法投棄・違反ごみ等)対策を実施する。</li> </ul>
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
家庭ごみ(資源ごみを除く)の1人1日当たりの排出量	467g		462g
「ごみ処理や分別収集が適切に行われ、良好な生活環境が保たれている」と感じている市民の割合	83.5%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		341,560	336,007	356,370			
特定財源	国費(景観改善推進事業費1/3)						
	県費(不適正廃棄物撤去支援事業1/2)		622				
	その他(手数料・諸収入、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	20,690	22,340	22,690			
一般財源		320,870	313,045	333,680			
個票枝番	主な事業内容						
	ごみ収集運搬業務	319,880	314,795	337,520			
	無料可燃ごみ処理券回収報奨金	2,400	2,400	2,400			
	ごみ処理券・ごみカレンダー等の作成	12,040	11,940	12,340			
	ごみステーション看板更新			2,300			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		330,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
369,263	369,190	369,190	12,820	
20,430	20,690	20,690	△ 2,000	
348,833	348,500	348,500	14,820	
査定額	説明			
347,600				
2,400				
12,730				
3,800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの減量化及び出し方と分別の啓発を行った。(啓発用冊子2,000冊作成、広報7回掲載)</li> <li>ごみ処理券回収奨励金を交付した。(58件、334,947枚回収)</li> <li>市内全域の可燃・不燃・資源ごみ・容器包装・粗大ごみ等の収集運搬を実施した。(実施日数255日)</li> <li>ごみステーションに置かれた違反ごみを回収した。(随時)</li> <li>不法投棄対策を実施した。(ハトロール延べ94日、通報等による出動30件)</li> <li>市内スーパーで、ごみ減量啓発(水切り袋とチラシ配布)を行った。(723人)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>可燃ごみの減量化対策として、紙製・プラスチック製容器包装等資源ごみの混入防止対策及び食品ロス削減施策の推進などを強化する必要がある。</li> <li>違反ごみや不法投棄は依然として発生しているため、不適正処理対策を継続実施する必要がある。</li> <li>ごみ開封調査などを定期的に実施し、その結果を基に、より効果的な施策を検討する必要がある。</li> <li>人口減少、少子高齢化、空家増加など社会情勢や生活様式の変化に即したごみの分別や収集方法については、引き続き検討する必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>委託事業者の収集時におけるハトロールの実施や不法投棄ハトロールによる不適正処理の未然防止策を実施する。</li> <li>広報等によりごみの不適正処理防止やごみの減量、分別方法の啓発を行うとともに、認証制度の普及等で事業系ごみの減量化施策を進める。</li> <li>プラスチック資源循環促進法の施行、人口減少、少子高齢化、空家増加など社会情勢や生活様式の変化に即したごみの分別や収集方法を検討する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R5完了</li> <li><input type="checkbox"/> R6完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ減量化及び資源化の推進に必要な経費を計上</li> <li>適正な収集運搬に必要な経費を計上</li> <li>監視ハトロールの実施による不法投棄防止対策に必要な経費を計上</li> <li>ごみステーション看板更新に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	42210	ごみ焼却処理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
				款	4	衛生費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
				項	2	清掃費		根拠計画		環境基本計画、ごみ処理基本計画、過疎地域持続的発展計画	
				目	2	塵芥処理費					
担当課	森林・環境政策部	ごみ処理場建設推進課	内線	2960							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で適正なごみ焼却処理を実施する。	概要	・ごみの焼却処理及び焼却施設の維持管理を実施する。 ・焼却炉の適正な運転管理を行うため、設備の保守点検業務等を実施する。
----	---------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		345,080	323,720	370,342			
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( 使用料・手数料等 )	95,620	88,612	87,620			
一般財源		249,460	235,108	282,722			
個票枝番	主な事業内容						
	資源リサイクルセンターごみ焼却施設の保守点検・整備	147,000	141,219	130,000			
	久々野クリーンセンターごみ焼却施設の保守点検・整備	27,000	27,500	35,000			
	ごみ焼却施設の管理運営	128,080	114,834	161,342			
	資源リサイクルセンター廃棄物(木くず等)処理委託	36,000	33,286	37,000			
	久々野クリーンセンター廃棄物(焼却灰等)処理委託	7,000	6,881	7,000			

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		207,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
297,524	296,038	296,038	△ 74,304	
86,154	86,060	86,060	△ 1,560	
211,370	209,978	209,978	△ 72,744	
査定額	説明			
127,000				
12,000				
116,538				
33,000				
7,500				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの焼却処理及び施設の維持管理を適正に実施した。</li> <li>資源リサイクルセンター焼却日数 357日間</li> <li>久々野クリーンセンター焼却日数 192日間</li> <li>・設備の点検整備による性能維持及びダイオキシン類濃度等の調査を実施した。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物処理法に規定する維持管理基準を満たしており、安全で適正なごみ焼却処理を継続して実施した。</li> <li>・焼却ごみ量に応じて2つの焼却施設の効率的な運転を行った。</li> <li>・可燃性粗大ごみを適正に処理していく必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・延命化計画に従い、2つの焼却施設の性能の維持を図り、安全で適正なごみ焼却処理を継続する。</li> <li>・可燃性粗大ごみ及び焼却灰を適正に処理する。</li> </ul>

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・適正な焼却処理、排ガス等の監視に必要な経費を計上
---------------------	---------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	42215	ごみ処理施設建設事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	便利で強い社会基盤を整備します	
				款	4	衛生費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築			
				項	2	清掃費		根拠計画		環境基本計画、ごみ処理基本計画			
				目	2	塵芥処理費							
担当課	森林・環境政策部	ごみ処理場建設推進課	内線	2291									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で適正なごみ処理施設を建設する。	概要	・広く住民の理解を得て、ごみ処理施設の建設を進めるため、必要な調査等を行う。 ・ごみ処理施設建設に係る各種設計、建設
----	---------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R4		R5		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		140,178	62,924	3,406,100		
特定財源	国費(二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金)	33,200	2,936	891,000		
	県費					
	その他(ごみ処理施設整備基金繰入金、地方債)	93,000	54,478	2,485,000		
一般財源		13,978	5,510	30,100		
個票枝番	主な事業内容					
	ごみ処理施設建設	136,878	59,624	3,374,800		
	資源RC埋立処分地設計業務			8,000		
	環境整備用地購入					
	町内会集会所施設整備事業					
◎ 1	ごみ処理施設解体調査					

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
6,065,698	6,065,760	6,065,760	2,659,660
1,576,000	1,576,000	1,576,000	685,000
4,365,000	4,365,000	4,400,000	1,915,000
124,698	124,760	89,760	59,660
査定額	説明		
5,942,660	継続費R4~R7		
18,000			
10,300			
61,500			
10,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ処理施設建設事業者選定委員会の開催(2回)</li> <li>ごみ処理施設の建設敷地造成工事発注</li> <li>ごみ処理施設建設工事発注</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ処理施設建設事業者選定委員会を開催し、施設の基本設計を踏まえた発注仕様書及び建設事業者選定に係る評価基準等を作成し、施設を建設する事業者を選定した。</li> <li>ごみ処理施設建設工事及び敷地造成工事を発注した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新施設の令和8年2月竣工を目指して、工事進捗を管理する。</li> <li>事業の進捗状況について、広報たかやま等で市民に情報発信を行う。</li> <li>地元要望である第一次埋立処分地の公園化に着手する。</li> </ul>

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	ごみ処理施設建設に係る工事及び埋立処分地設計業務に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	42215 ごみ処理施設建設事業費	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input checked="" type="checkbox"/> R6新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	ごみ処理場建設推進課
枝番・内容	1 ごみ処理施設解体調査		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input type="checkbox"/> R6拡充		款	4	衛生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	清掃費	内線	2291	
		<input type="checkbox"/>		目		2	塵芥処理費	作成年月	R6.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・資源リサイクルセンター、久々野クリーンセンター解体に向けての調査	概要	・施設の解体撤去に向けて、汚染物質、環境保全等の調査を実施する。
----	-----------------------------------	----	----------------------------------

[参考] R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R5当初予算(Action) R5.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R6当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	10,000
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		10,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	R8年に稼働停止予定の資源リサイクルセンターと久々野クリーンセンターの解体に向けての事前調査を実施する。
[スケジュール]	R6 調査 R7 設計 R8 解体工事

事業シート(令和6年度予算)

事業名	42220	ごみ埋立処理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
				款	4	衛生費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
				項	2	清掃費		根拠計画 環境基本計画、ごみ処理基本計画、過疎地域持続的発展計画			
				目	2	塵芥処理費					
担当課	森林・環境政策部	ごみ処理場建設推進課	内線	2960							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・汚水処理施設の適正管理と臭気の発生防止などによる安全な埋立て処理を実施する。	概要	・廃棄物の埋立処理を実施する。 ・汚水処理施設を維持管理する。
----	---	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R4			R5		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		65,490	60,888	76,930			
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( 使用料・手数料等 )	27,212	24,441	25,212			
一般財源		38,278	36,447	51,718			
個票枝番	主な事業内容						
	埋立処分地の管理運営	62,490	58,578	73,930			
	埋立処分地跡地活用に向けた調査等	3,000	2,310	3,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		48,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
86,604	72,290	72,290	△ 4,640	
24,393	24,452	24,452	△ 760	
62,211	47,838	47,838	△ 3,880	
査定額	説明			
68,290				
4,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋立処分地(資源リサイクルセンター、久々野クリーンセンター、丹生川埋立処分地、荘川埋立処分地、上宝埋立処分地)の埋立作業及び維持管理作業を実施した。(313日)</li> <li>設備の点検整備及びダイオキシン類濃度等の調査を実施した。</li> <li>第1次埋立処分地の跡地活用に向けた調査及び久々野クリーンセンターの廃止に向けた調査(安定化調査等)を実施した。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物処理法に規定する維持管理基準を満たしており、臭気が抑えられ、ごみの飛散などが無い、適正な埋立処分を実施した。</li> <li>空家整理やリフォームの増加による粗大ごみ(片付けごみ)が増加している。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋立処分地汚水処理施設の適正な維持管理を実施する。</li> <li>可燃性粗大ごみの適正処理を実施する。</li> <li>埋立処分地の延命化対策を検討する。</li> <li>第1次埋立処分地の跡地活用に向けた調査や県との協議等を継続し、今後の方針を検討する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R5完了</li> <li><input type="checkbox"/> R6完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	・適正な埋立処理、排水等の監視に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	42240 資源化推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出		
			項	2	清掃費		根拠計画				環境基本計画、ごみ処理基本計画、過疎地域持続的発展計画
			目	2	塵芥処理費						
担当課	森林・環境政策部 ごみ処理場建設推進課	内線	2960								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭や事業所から排出されるごみの減量化及び資源化を図る。</li> <li>排出された粗大ごみ等を再使用し、ごみの減量化を図る。</li> <li>資源の循環により循環型社会の形成を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>生ごみ堆肥化装置設置に対し補助する。</li> <li>粗大ごみ等のリフォーム及びリフォーム製品フェアを開催する。</li> <li>ごみの出し方と分別及び資源化の啓発並びに資源ごみの集団回収の奨励を行う。</li> <li>資源ごみの収集運搬選別及び施設の適正な稼働を行う。</li> </ul>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
家庭系ごみの資源化率	28%		30%

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		203,746	181,173	187,813			
特定財源	国費( )						
	県費(産業廃棄物立入検査事業費)	10	1	10			
	その他(物品売払収入、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	23,600	85,204	19,100			
一般財源		180,136	95,968	168,703			
個票枝番	主な事業内容						
	資源回収団体奨励金	7,972	5,128	7,000			
	資源リサイクルセンター施設の維持管理	24,502	17,804	14,443			
	廃棄物資源化の委託	166,900	154,097	161,570			
	不用品リフォーム	3,900	3,672	4,100			
	家庭用生ごみ堆肥化装置設置に対する助成	472	472	700			

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
202,476	201,602	201,602	13,789
8	10	10	0
15,815	15,900	20,900	1,800
186,653	185,692	180,692	11,989
査定額	説明		
6,000			
19,002			
171,700			
4,300			
600			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>生ごみ堆肥化装置設置補助金を36件交付し、ごみの出し方と分別及び資源化の啓発を実施した。</li> <li>リフォーム製品フェアを22回(イベント、支所開催含む)開催し、348個を販売した。</li> <li>小型家電を収集し、処理施設(資源リサイクルセンター、久々野クリーンセンター)で受け入れた。(384)</li> <li>資源回収事業での奨励金を69団体に交付した。</li> <li>収集したごみを選別・圧縮・減容等により資源化するとともに、拠点集積所を適正に管理した。(51日開設)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>缶や不燃ごみから回収した鉄類などの有価物を売却し、財源の確保に努めた。</li> <li>新型コロナウイルスの影響により、PTAや市民団体による集団資源回収量の減少が続いている。</li> <li>容器包装の軽量化や、集団資源回収量の減少などが見られる反面、小型家電の回収や民間事業者による資源物回収により、資源ごみの量は維持されている。</li> <li>リフォーム製品フェアの開催は、高山地域及び支所地域で行っており一定の周知が図られている。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの減量化や資源化推進のため、家庭における生ごみ処理の促進、資源回収並びに分別等の啓発を継続して実施する。</li> <li>不燃ごみから鉄類などを選別し、資源物回収に努める。</li> <li>民間企業による資源物回収量の把握に努める。</li> <li>市内全域でのリフォーム製品フェアの開催並びにそのPR活動を継続して実施する。</li> <li>プラスチック製容器包装や紙製容器包装等資源ごみの分別徹底を周知する。</li> </ul>

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ減量化及び資源化の推進に必要な経費を計上</li> <li>資源ごみの適正な収集、選別作業に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------